

ドビュッシーの没後100年を記念して、同世代を生きドビュッシーとの繋がりもあるフォーレ、セヴラックの作品を含めてフランス歌曲による演奏会を企画致しました。

とりわけ、ドビュッシーの詞に寄り添い彩る、色彩感豊かな音楽を後半は一気にお届け致します。マラルメの三つの詩はドビュッシー晩年の名曲ですが、なかなか上演の機会に恵まれない作品です。各作品の旨味を感じ皆様と共有出来ると幸いに思っております。

石水 晶子 いしみず しょうこ

広島市出身。広島大学教育学部音楽教育学科音楽教育学専修（フルート専攻）を卒業、同大学音楽専攻科（フルート専攻）を修了。同大学卒業演奏会、広島市新人演奏会に出演。のちに声楽に転向し、東京藝術大学音楽学部声楽科を卒業。広島国際文化財団中村音楽奨学金及びジグムンド・ザレスキー財団より奨学金を得て、パリ・エコールノルマル音楽院に留学。声楽科最上級コンサーティスト・ディプロムをミシェル・セネシャル、ジャヌ・ベルビエ、ジュン・アンダーソン、デイヴィッド・ライヴリーらに認められ取得。及び同音楽院室内楽科高等ディプロム（歌とピアノのデュオ）を審査員満場一致、特別賛辞付きにて取得。第2回横浜国際音楽コンクール第3位、2009年 Les Clés d'Or コンクール（フランス）声楽部門 Superieur 第2位。

M. Ravel 国際音楽アカデミー、Fプーランク歌曲アカデミーをはじめ、多くの音楽祭、アカデミーに参加。

2005年 茨城県水戸市水戸芸術館「茨城の名手・名歌手たち」演奏会に出演。

2010年 第152回 日本演奏連盟推薦新人演奏会にて広島交響楽団と共演。

2013年パリ・ベルナノス財団の推薦によりソロ・リサイタルをパリにて開催ほか、パリ市庁舎にて室内楽の演奏会に出演。

2014年東京文化会館小ホール（文化庁／日本演奏連盟主催）にてリサイタル。各作品を的確に描き分け好評を得た。

これまでにフルートを大代啓二、植田恭子の各氏に、室内楽をニーナ・パタルツェック氏に、声楽を東學、平野忠彦、フランソワーズ・ボレ、アンヌ＝マリー・ロッドの各氏に、コレペティのニーナ・ウハリ氏に師事。またスタージュにて、ミシェル・セネシャル、イヴォンヌ・ミントン、ジュン・アンダーソンの各氏、歌曲解釈をダルトン・ポールドウイン、ガブリエル・バキエ、スーザン・マノフ、クリスチャン・イバルディ、ノエル・リー、ジェフ・コーエン、フランソワ・ルルー、アンヌ・ル・ボゼックの各氏に師事。日本演奏連盟会員、日本フォーレ協会会員、日本セヴラック協会会員



©井村重人

SHOKO ISHIMIZU

dans la soiree des chansons francais avec TAKASHI YAMADA

山田 剛史 やまたたかし

奈良県出身。東京藝術大学大学院修士課程を首席で修了、クロイツァー賞受賞。ローム ミュージック ファウンデーションの奨学生としてケルン音楽大学に留学、国家演奏家試験に合格。2007年第5回東京音楽コンクールピアノ部門第1位および聴衆賞受賞。ソリストとして、秋山和慶氏指揮東京交響楽団はじめ、多くのオーケストラと共演。NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」出演。とりわけバッハと近現代作品に親しみをもち。室内楽・歌曲伴奏にも定評があり、東京オペラシティ『B→C』、東京・春・音楽祭等にて出演。ピアノをクラウディオ・ソアレス、迫昭嘉、ニーナ・ティシュマン、アントニー・シピリの各氏に、歌曲伴奏を星野明子、コンラート・リヒターの各氏に師事。東京藝術大学非常勤講師を経て、現在、国立音楽大学および東京学芸大学非常勤講師。日本ショパン協会会員。



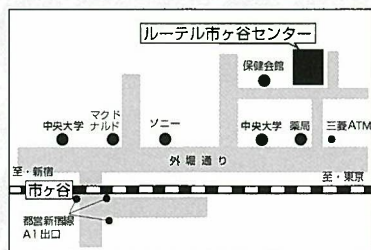
©平賀正明

ルーテル市ヶ谷センター

<http://www.l-i-c.com/>

東京都新宿区市ヶ谷砂土原町1-1
<アクセス>

JR総武線市ヶ谷駅地上出口/
都営新宿線市ヶ谷駅A1出口より徒歩7分
東京メトロ有楽町線/南北線市ヶ谷駅
5,6番出口より徒歩2分



東広島芸術文化ホール くらら

<http://kurara-hall.jp/>

広島県東広島市西条栄町7-19
<アクセス>

JR山陽本線 西条駅下車 徒歩約4分
新幹線 東広島駅下車 タクシーで約15分
西条ICより東広島市街方面へ車で約10分

